

やまがた防災テスト



防災の知識

どれくらい知ってる？

【大人向け】問題編



第1問

昭和42年（1967年）の大雨災害をきっかけに、山形県内ではダム建設など治水対策が進められました。このきっかけとなった災害はどれでしょうか。

A 羽越水害

B 南陽豪雨災害

C 関東・東北豪雨災害

第2問

令和4年(2022年)8月山形県南部地域豪雨災害と 令和6年(2024年)7月山形県北部地域豪雨災害の原因として共通していることはどれでしょうか。

A 雪解け水の急激な流入

B 線状降水帯の発生による集中豪雨

C 台風の接近による暴風雨

D 日本海の海水温上昇による大気的不安定化

第3問

線状降水帯とは何でしょうか。

- A 上空の湿った空気や低気圧の影響で、一時的に強い雨が降る現象
- B 積乱雲が帯状に連なり、同じ地域に長時間強い雨を降らせる現象
- C 山や地形の影響で、一部の地域だけに雨が降る現象
- D 寒冷前線に沿って雷雨となる現象

第4問

山地で大雨が続き、斜面に亀裂が入ったり、湧き水が増えたりするなどの土砂崩れの前兆が見られました。このときにとるべき行動はどれでしょうか。

- A 家の周囲を詳しく点検して回る
- B 前兆の様子を撮影してSNSに投稿する
- C 崖や斜面から離れ、安全な場所へ速やかに避難する
- D 雨が止むまで屋内で待機する

第5問

大雨特別警報が発表された際、優先してとるべき行動はどれでしょうか。

A コンビニなどの商店に食料を買い出しに行く

B 安全な場所への避難、または垂直避難

C 雨が弱まるのを待ってから避難

D SNSで友人に状況を知らせる

第6問

大雨によって発生する「内水氾濫」とはどんな氾濫でしょうか。

A 排水能力を超えた雨水が下水道などに流れきれず、市街地などにたまること

B 河川の水が堤防を越えて住宅地に流れ込むこと

C 山の斜面が崩れて水や土砂が流れ込むこと

D 上流の雨水が時間差で下流に押し寄せること

第7問

大雨が止んだ後も、河川が氾濫することがあります。これは「遅延氾濫」や「時間差氾濫」と呼ばれる現象です。この現象が起こる理由として正しいものはどれでしょうか。

- A 山の斜面が崩れて水や土砂が流れ込むため
- B 雨が止んだあとに地下水が一気に地表に湧き出すため
- C 下流域の土壌が雨水を吸収できずに水位が上がるため
- D 上流や支流からの流水が下流に到達するまで時間がかかるため

第8問

台風接近中、強風や飛来物で窓ガラスが割れる恐れがあります。被害を抑えるための適切な措置はどれでしょうか。

- A 窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る
- B 窓を少し開けて風を通す
- C カーテンを外す
- D 窓の外に植木鉢を並べて風を防ぐ

第9問

エレベーター内で地震による揺れを感じたときの正しい行動はどれでしょうか。

- A 1階のボタンを押す
- B すべての階のボタンを押す
- C 揺れている間に非常ボタンを押す
- D ドアを思いっきりたたく

第10問

屋内にいる時にスマートフォンやテレビで緊急地震速報を受信しました。安全のために最初にとるべき行動はどれでしょうか。

- A 火災を防ぐため、火を消してガスの元栓を締める
- B 頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難する
- C 急いで屋外へ飛び出す
- D SNSに地震情報を投稿する

第11問

令和元年(2019年)の山形県沖の地震では、山形県の観測史上最大震度を記録しました。
その震度は次のうちどれでしょうか？

A 震度5強

B 震度6弱

C 震度6強

D 震度7

第12問

地震による強い揺れが発生した際に、道路が波打ったり、マンホールが浮き上がるような現象が見られることがあります。このような現象を何というのでしょうか。

A 断層のずれ

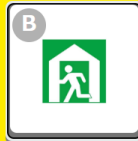
B 地すべり

C 液状化現象

D 地盤沈下

第13問

津波避難場所を示すピクトグラムはどれでしょうか。



第14問

日本海で起こる地震や津波の特徴として誤っているものはどれでしょうか。

A 海溝型の地震が多く発生する

B 1回の地震でも津波が何度も押し寄せる

C 地震の規模のわりに津波が高くなる

D 地震が発生してからすぐに津波が海岸に到達することがある

第15問

津波に襲われたときに、人が歩けなくなり始める水深はどれくらいでしょうか。

※身長170cmの男性の場合

A 20cm～30cm(すねまでの高さ)

B 85cm(腰までの高さ)

C 130cm(胸までの高さ)

D 160cm(顔までの高さ)

第16問

令和元年度から令和5年度までの5年間で、山形県では雪害の事故原因のうちの50%以上を占めるのはどのような状況ですか。

A 転倒による事故

B 除雪機の操作中や機械トラブルによる事故

C 自宅など、建物の雪下ろし中の事故

第17問

山形県のような雪の多いところでは、雪崩が起こることがあります。では、最も雪崩が起こりやすい斜面の様子はどれでしょうか。

- A 斜面の傾きが30度未満で、樹木が多く生えている斜面
- B 斜面の傾きが30度以上で、樹木が少ない斜面
- C 斜面の傾きが30度以上で、樹木が多く生えている斜面
- D 斜面の傾きが30度未満で、樹木が少ない斜面

第18問

山形県の庄内、最上、村山、置賜の4つの地域のうち、活断層があるのはどの地域でしょうか。

- A 庄内地域
- B 庄内と最上の2地域
- C 庄内と最上と村山の3地域
- D 4つの地域すべて

第19問

山形県にある4つの活火山のうち最近100年以内に噴火していないのはどれでしょうか。

A 烏海山

B 蔵王山

C 肘折

D 吾妻山

第20問

蔵王山のように積雪の多い火山での噴火の際に起こる現象で、火口付近の熱や火砕流などによって雪や氷が急速に融け、土砂や岩を取り込んで高速で流れ下る現象は何と呼ばれていますか。

A 降灰後の土石流

B 火口噴出型泥流

C 融雪型火山泥流

D 山体崩壊型火砕流

第21問

山火事が発生した場合、安全を確保するための正しい行動はどれでしょうか。

A むやみに動かず、その場で救助を待つ

B 風上や風と直角の方向へ離れ、避難する

C 追い風となる風下の方向へ逃げる

D 火元がどこかを探しに行く

第22問

屋外で作業をしているときに、急に近くで雷の音が聞こえました。このようなとき、安全を確保するための正しい行動はどれでしょうか。

A 高い木の下に隠れる

B 電柱やフェンスに身を寄せる

C 建物や車の中へ移動する

D 田畑や公園など開けた場所へ移動する

第23問

竜巻や突風が発生したとき、安全を確保するための正しい行動はどれでしょうか。

- A 車に乗っている時であれば、車の中にとどまって様子を伺う
- B 田畑や公園など開けた場所へ移動する
- C 頑丈な建物の中に入り、窓から離れて頭を守る
- D 木の下や電柱のかけにかくれる

第24問

暑さ指数（WBGT）について正しい説明はどれでしょうか。

- A 気温と明るさを組み合わせた、過ごしやすさの指標
- B 紫外線量を基準にした、日焼けリスクを示す指標
- C 気温と風速を組み合わせた、体感温度を示す指標
- D 湿度・日射・気温を組み合わせた、熱中症の危険度を示す指標

第25問

平成17年(2005年)12月25日、庄内町を走行中の羽越本線特急「いなほ」が脱線事故を起こし、多数の死傷者が出ました。
その直接の原因となった気象現象はどれでしょうか。

A 積雪

B 洪水

C 凍結

D 突風

第26問

大雪のため車両が立ち往生してしまいました。車内で待機する際、正しい行動はどれでしょうか。

A 窓を締め切って、ずっと暖房をつけておく

B エンジンを定期的に切り、窓を少し開けて換気しながら毛布などで体を温める

C 車内のライトを全て使い明るくする

D エンジンを切り、暖房を使わず救助を待つ

第27問

大雨時には、アンダーパスなどの周囲より低い場所にある道路が冠水することがあります。山形県では、冠水の深さが何センチに達すると通行止めの措置を取ると定めているでしょうか。

A 50cm

B 30cm

C 15cm

D 10cm

第28問

水害や土砂災害に関して、警戒レベル4の「避難指示」が市町村から発令されたとき、住民がとるべき行動として適切でないものはどれでしょうか。

A 指定された避難場所へすみやかに避難する

B 携帯電話・ラジオ・地域放送などで最新の情報を確認する

C 避難勧告が出るまでは、周囲の状況をよく見ながら自宅で待機する

第29問

倒れている人がいたので、安全確認と反応確認を行った結果、意識がないことが確認できました。心肺蘇生の実施手順として標準とされているのはどれでしょうか。

- A 119番通報とAED依頼 → 呼吸確認 → 胸骨圧迫と人工呼吸 → AED使用
- B AEDを探しに行く → 119番通報 → 胸骨圧迫 → 呼吸確認
- C 人工呼吸を10回行う → 胸骨圧迫 → AEDを探しに行く

第30問

ペット同行避難に関して、間違っているのはどれでしょうか。

- A 災害に備えてペットフードや水、トイレ用品、リードなどを用意しておく
- B 災害に備えて普段からキャリーバックやケージに入ることに慣れさせておく
- C 災害に備えてペットの受け入れが可能な避難所が事前に確認しておく
- D 災害時、避難所ではペットのストレスを軽減させるため、放し飼いにする

第31問

家具や家電に関する地震への備えとして、適切なのはどれでしょうか

- A 家具・家電を金具や器具で壁や床に固定する
- B 布団やベッドの周囲に家具をまとめて配置する
- C 重心の位置が高い家具だけ固定する
- D 家具が倒れても外へ逃げられるよう窓際に家具を置く

第32問

大規模災害時に、家族や友人に安否を確認するのに適した方法はどれでしょうか。

- A 何度も電話をかけ直す
- B 災害用伝言ダイヤル（171）で連絡をとる
- C 直接現地に行って探す

第33問

災害に備えて、飲食料や簡易トイレなどの備蓄は何日分用意することが推奨されているでしょうか。

A 1日分

B 3日分

C 5日分

D 7日分

第34問

非常食の備え方として推奨される「ローリングストック法」とはどのような方法でしょうか。

A 賞味期限が切れた非常食を廃棄して、すぐに同じ量を補充する方法

B 自治体が備蓄している非常食を定期的に地域住民に分配する方法

C 隣近所や自治会など、地区住民で共同で出資して非常食を備蓄する方法

D 普段から食べ慣れた食品を多めに買い、食べながら買い足して備蓄を更新させる方法

第35問

SNSやインターネット上には多くの情報があふれています。
その中で、災害発生時に最も信頼できる情報源はどれでしょうか。

A 友人や知人からのLINEのメッセージ

B 気象庁や市区町村の公式サイト

C FacebookやXの投稿

D アクセス数の多いYouTubeチャンネル

第36問

気象庁が発表するキキクル（危険度分布）に関する記述として適切なのはどれでしょうか。

A 土砂災害・浸水害・洪水災害の危険度の高まりを地図上に色分けして示した情報

B 地震の震源と各地の震度、および予想される津波の高さを地図上に示した情報

C 常時観測火山の観測データと火口カメラのリアルタイム画像を地図上に示した情報

D 友人・知人から得た投稿やSNS動画の中でアクセス数の多いものをもとに危険度を表示した情報

第37問

災害時の避難に関して適切でないのはどれでしょうか。

- A 率先してかつ余裕を持って避難を開始する
- B 自身の安全を確保したうえで配慮を必要とする人を積極的にサポートする
- C 家族全員の安否確認を終えてから避難を開始する
- D 避難が空振りに終わることをおそれず、避難行動を起こす

第38問

「防災士」に期待される役割について正しいのはどれでしょうか。

- A 災害発生時に必ず現場の指揮官となり、全員を統率すること
- B 消防士や自衛隊と同じように、専門的な救助活動を行うこと
- C 平時や災害時に地域・社会の防災リーダーとしてリーダーシップを発揮すること
- D 災害時に必ず行政の代わりに避難所の運営を一手に担うこと

第39問

避難所では、プライバシーや安全性の確保が重要です。女性の視点から見て必要とされる取組みはどれでしょうか。

A 男女共用のトイレを設置する

B 避難所の入口を常に開放する

C 授乳や着替えができる空間をつくる

D 避難所の運営を男性だけで行う

第40問

防災対策では基本となる3つの考え方があります。
「自助」、「公助」、あと一つは何でしょうか。

A 共助

B 援助

C 介助

D 補助